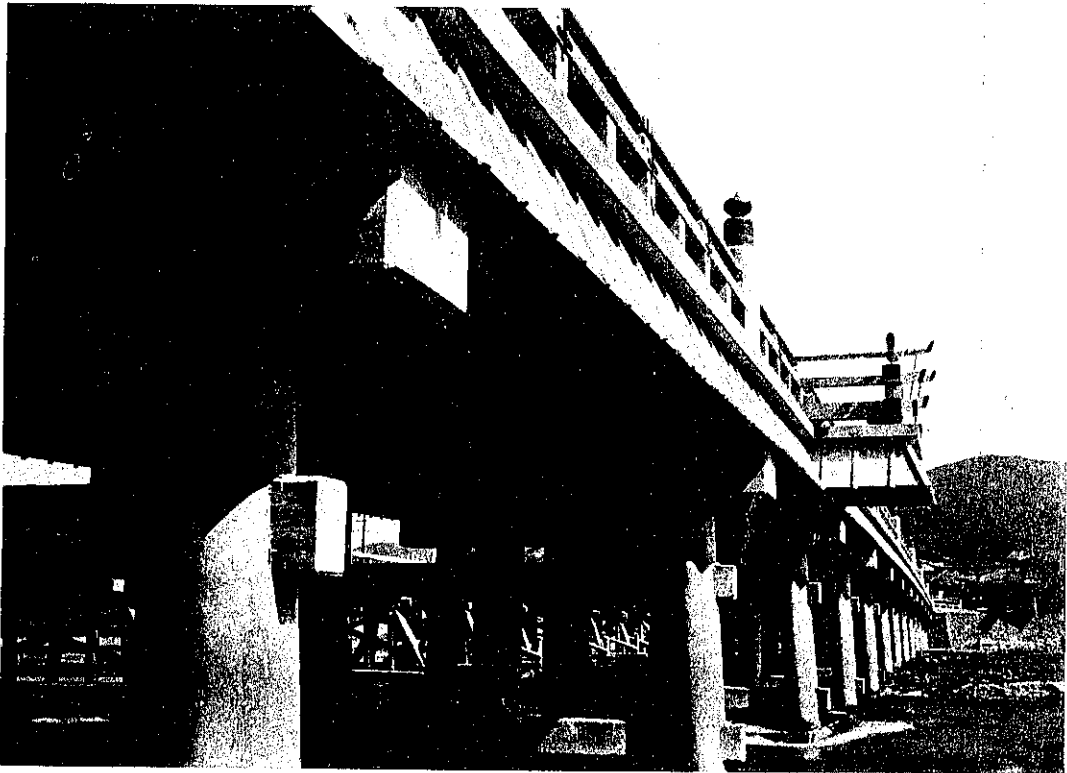
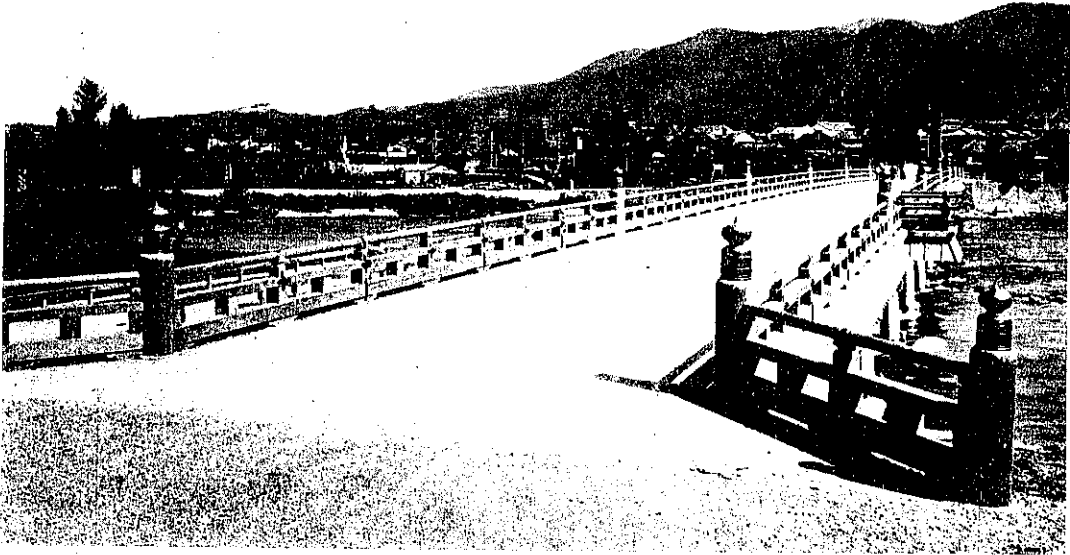


京 都 府 宇 治 橋

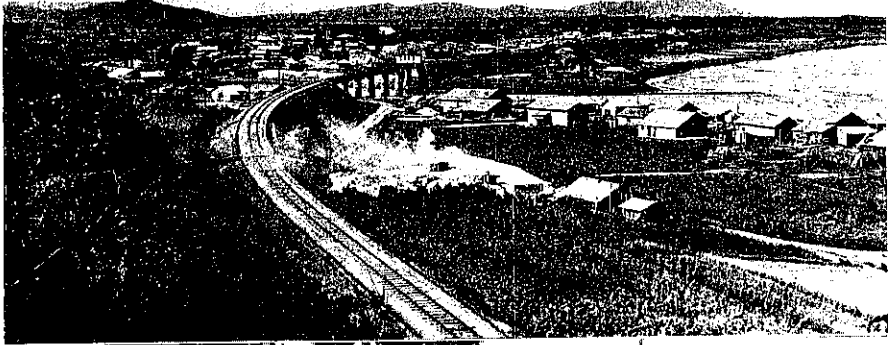
全 景



路線名： 府道宇治大津線、 位置： 京都府久世郡宇治町大字宇治郷地内
橋 長： 159.92 m, 幅員 (有効) 8.0 m, 縦断勾配 1/90 拋物線, 横断勾配 1/40 拋物線
設計荷重： 第 2 種 (8t 自動車) 荷重, 衝撃率 0.3, 地震強度 1000 mm/sec², 橋臺： コンクリート表面張石
橋 脚： 基礎コンクリート楕円形井筒高 5.0 m, 脚柱鉄筋コンクリート円柱径 0.6 m, 高 6.15 m 4本建 13基
橋 体： 14 連鉄筋コンクリートT型單桁橋, 橋面舗装： アスファルトブロック
高 欄： 桃山型木造燧寶珠高欄高 1.2 m
工事費： 117 000 円, 昭. 10. 1. 着手, 昭. 11. 10. 竣工.

全通せる東湧網線

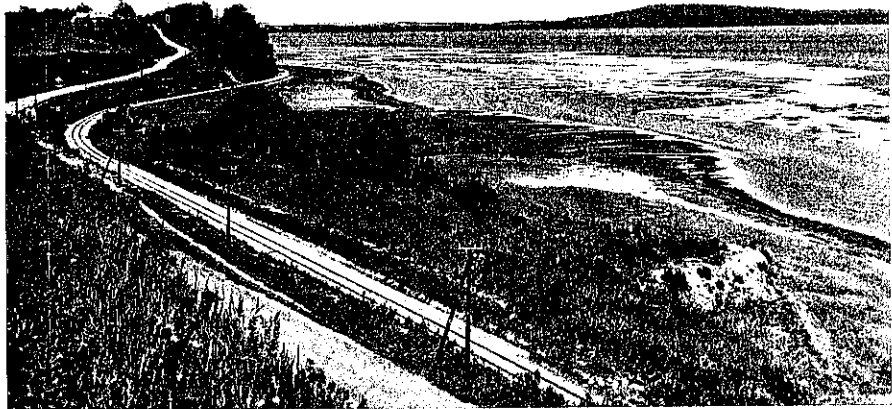
常呂市街



網走川



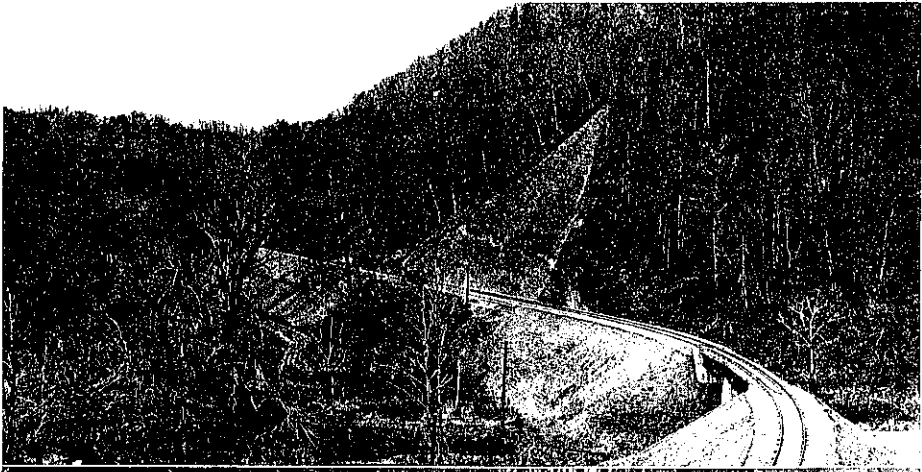
二一籽附近能取湖畔



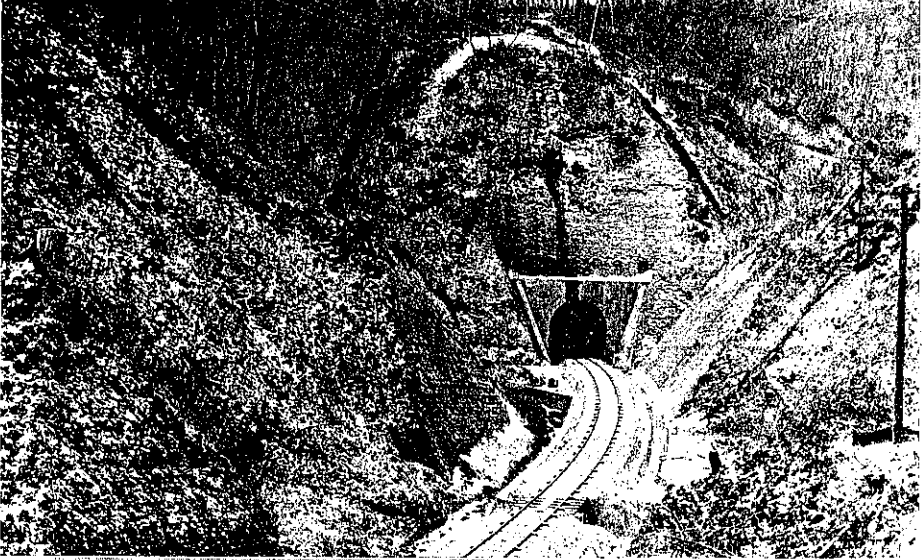
(時報欄参照)

全通せる江差線

一一千五〇〇米附近

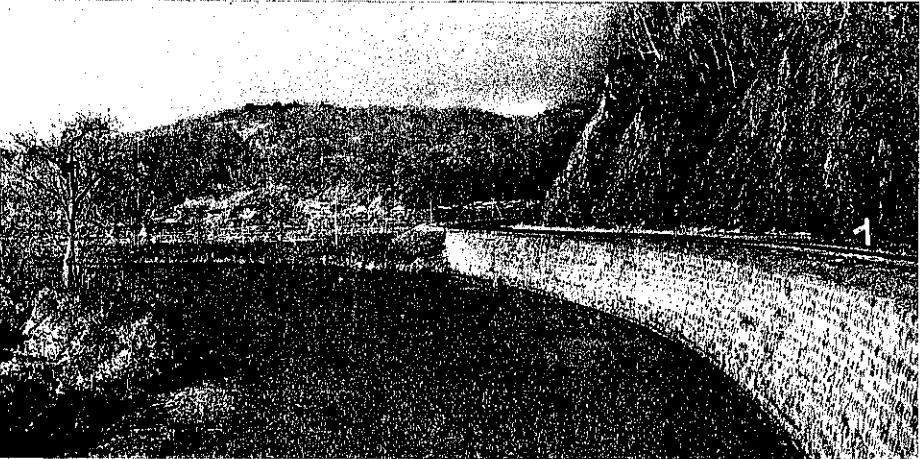


十五千附近稻穂隧道



(湯ノ岱口)

二十千六〇〇米附近

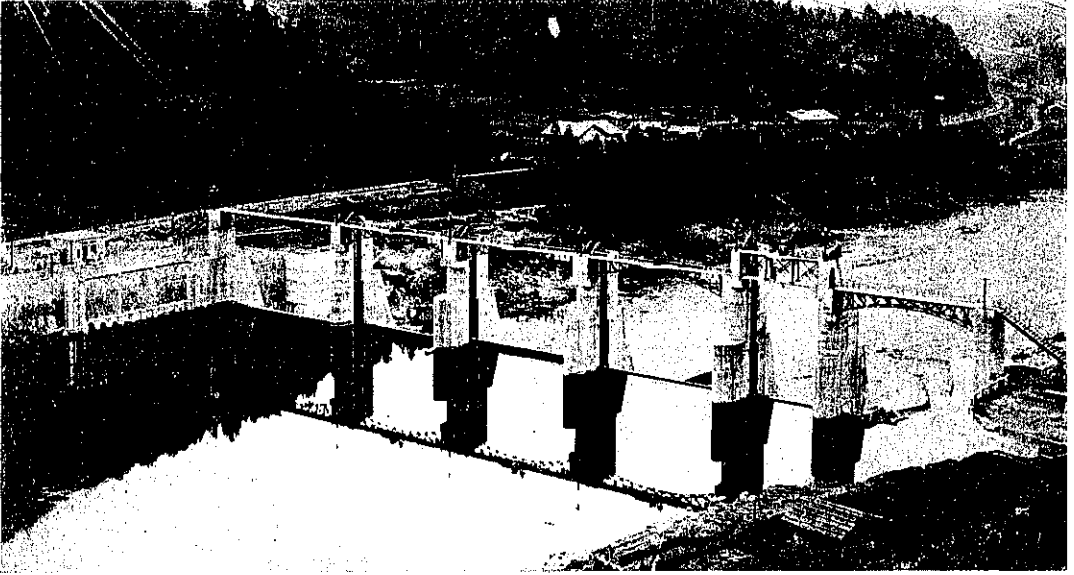


(天ノ川護岸工)

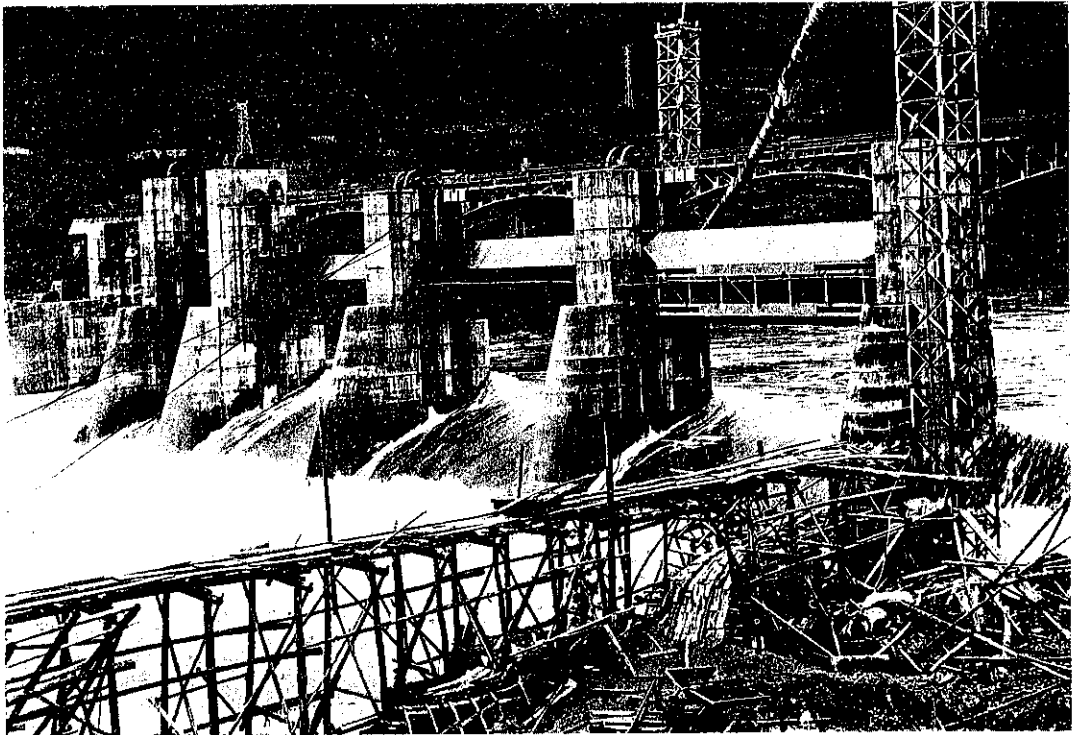
(時報欄参照)

竣功せる東邦

堰 堤 固定部高 6.5 m, 可動部高 5 m (ローラーゲート 揚程 13.5 m)



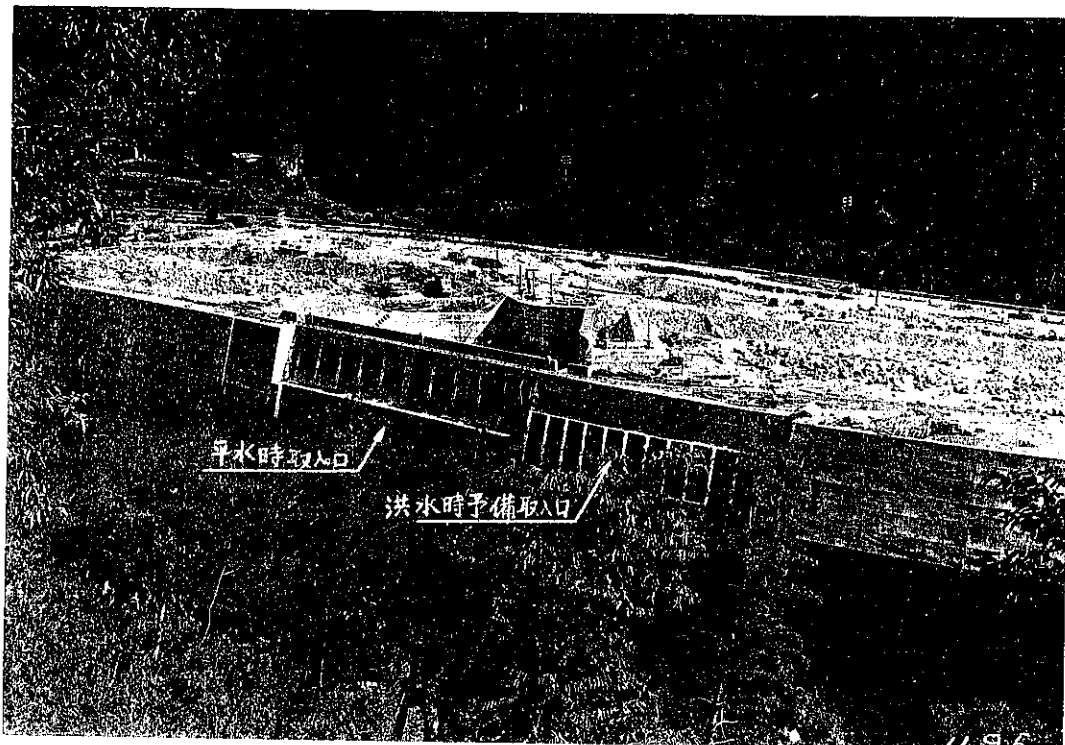
調整池 有効容量 393 636 m³, 有効水深 2 m



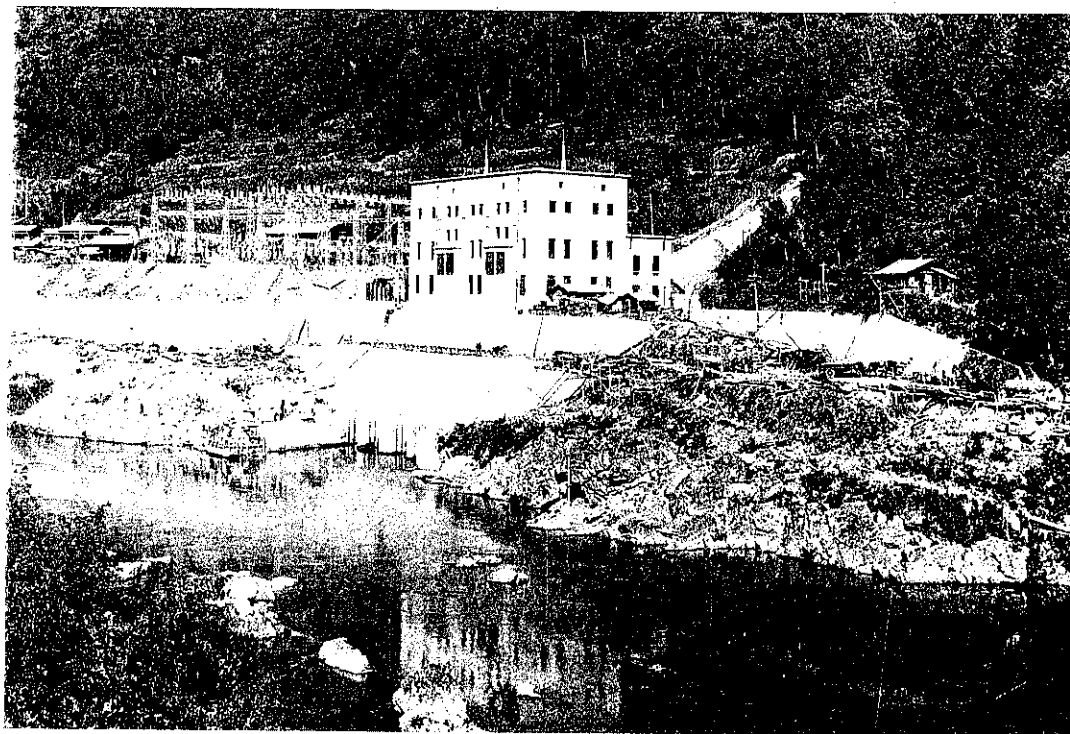
ゆたかな水力資源を誇る木曾川に又発電所が完成した。「名倉」がそれである。木曾川支流飛騨川を平水面
上 7.80 m 堰きあげて出来た調整池は東邦の有する上流 3 地点 (内 1 地点未開発) 下流 2 地点の調整池を
シリーズに連続し今後如何に運転せらるかは技術上興味深い問題である。

名倉発電所

取水口 堰堤より凡そ 400 m 上流にある。これから 4.7 km の水圧隧道を経て差働調圧水槽に至る。

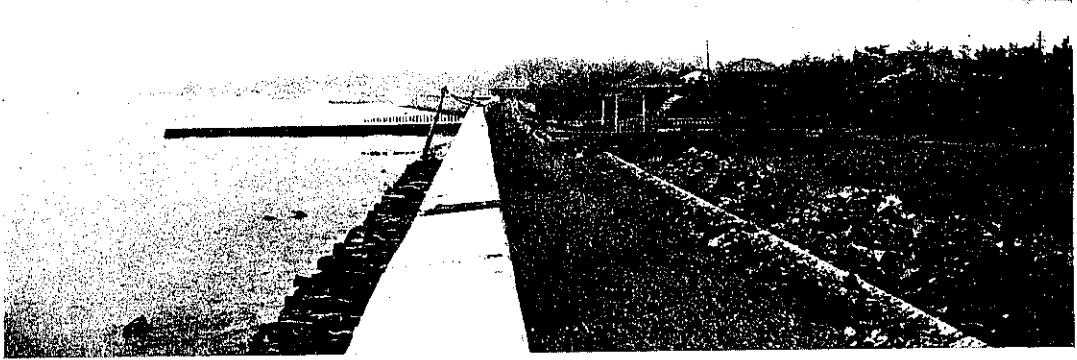


発電所 全出力 19670kW, 使用水量 67 m³/sec, 有効落差 36.07 m. 総工費 540 万円, 請負 間組, 大林組.



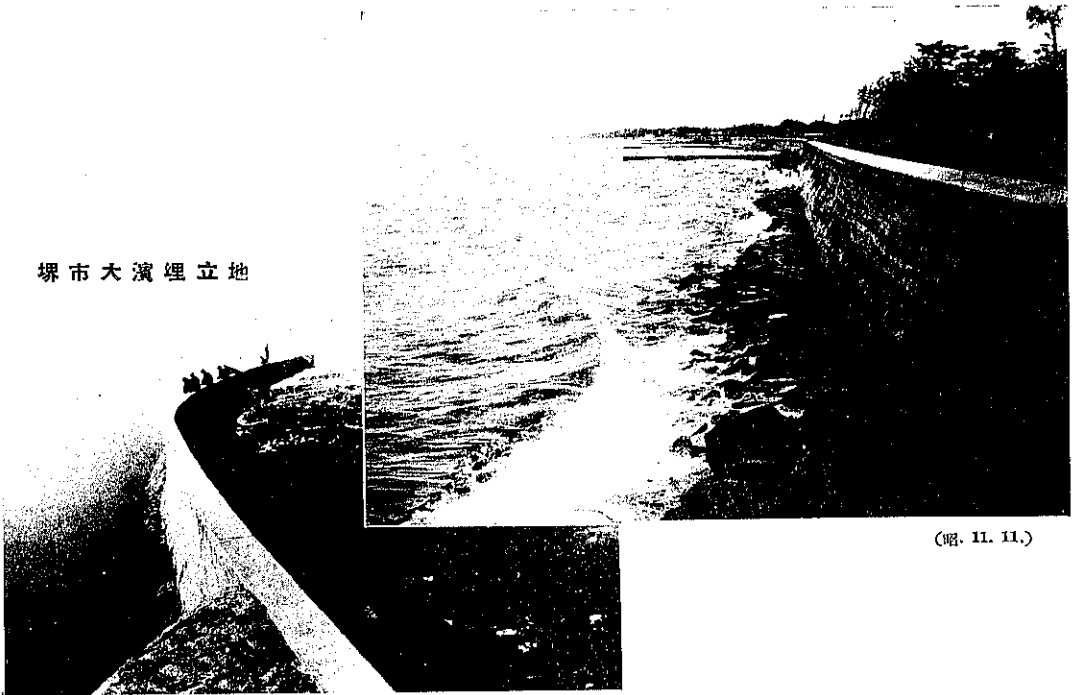
大阪府に於ける防潮堤

泉北郡大津町助松別荘附近



高石町海岸

堺市大濱埋立地



(昭. 11. 11.)

高石町南鷺木江



(昭. 11. 11.)